

タミル・ナドゥ州企業リスト (自動車・二輪車関連：2014年12月時点)

- ・ ジェトロ・チェンナイ事務所では、インド企業から寄せられた、日系企業との協業等への関心等の情報を日系企業の皆様に提供してきています。
- ・ 本リストに掲載された企業について関心がある場合、以下のコンタクト先にアクセス頂くと、当該企業の詳細（**外資との提携の有無、外資への納入実績、設備の詳細情報、取引先等**）について提供することが可能です。なお、ジェトロ・チェンナイ事務所では、本リストに掲載されていないインド企業についても情報を保有していますので、御関心がある場合には、併せて以下のコンタクト先に御連絡下さい。
- ・ 本リストに掲載された企業にアクセスしたい場合、ジェトロ・チェンナイ事務所においてマッチング支援を行うこともできます。御希望の場合、以下のコンタクト先にその旨御連絡下さい。
- ・ その他、情報発信を求める業種や情報の内容など、本件に関する御意見・御要望等ございましたら、以下のコンタクト先まで御連絡下さい。

[コンタクト先]

ジェトロBSCチェンナイ 守岡喜一 E-mail : Kiichi_Morioka@jetro.go.jp TEL : +91-44-3927-0000

ジェトロチェンナイ事務所 市川怜 E-mail : Satoshi_Ichikawa@jetro.go.jp TEL : +91-44-3927-0100

【注意事項】

- ・ 本サービスを通じて提供される情報については、御利用される方の御判断・責任において御利用下さい。
- ・ ジェトロでは、日系企業とのビジネス関係構築への関心を把握する観点からインド企業を調査するにとどまり、本サービスを通じて情報提供するインド企業の信用状況（財務状況、コンプライアンス状況等）について調査を行っていません。当該インド企業の信用状況については、本サービスを御利用される方の御負担・責任において把握する必要があります。
- ・ ジェトロでは、本サービスを通じて提供する一切の情報及び本サービスを通じて情報提供するインド企業を保証するものではありません。
- ・ 本サービスを御利用される方が不利益を被る等の事態が生じたとしても、ジェトロでは一切の責任を負いかねますので、御了承下さい。

インド企業リスト(自動車・二輪車関連①)




	Venu Engineering	ATV Precision Components Pvt Ltd.	V.K.Industries
主要拠点	Maraimalai Nagar	Maraimalai Nagar	Ambattur
売上／従業員	0.6億ルピー／100名	2.5億ルピー／100名	1.2億ルピー／40名
製品	プレス用金型、自動車用マシニング部品	ターボチャージャー部品やクランク部品	工業用の大型バルブ、旋盤加工および切削加工によるエンジンフランジや吸気マニホールド部品
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●創業1990年 ●米系企業と合併会社あり (ATVPrecision Components社:出資比率は50:50) ●ATV Precision Components社向けの金型の製造(約70%)やマシニング加工部品(約30%)を製造 	<ul style="list-style-type: none"> ●創業2007年 ●米系企業とのVenu Engineeringの合併会社(出資比率50:50) ●ファインブランキングやスタンピング加工、溶接によるサブアセンブリーを行い、ターボチャージャー部品やクランク部品を製造 ●売上の75%をメキシコ、ルーマニア、韓国等に輸出 	<ul style="list-style-type: none"> ●2001年創業 ●工業用の大型バルブを中心に、旋盤加工および切削加工によるエンジンフランジや吸気マニホールド部品の製造 ●全体の約80%は工業用バルブの製造、約20%が自動車用部品の製造 ●売上の60%は英国向けに輸出
外国製設備	●CNC(日本製)	<ul style="list-style-type: none"> ●ファインブランキングプレス(スイス製) ●TIG(Tungsten Inert Gas)溶接機(独製) ●MIG(Metal Inert Gas)溶接機(日本製) 	<ul style="list-style-type: none"> ●CNC(韓国製) ●VMC(英、日本製)
日系企業への関心	●プレス部品用の最新金型デザイン及び開発・製造技術を有する日系企業との合併及び技術提携	●アルミダイカスト鋳造部品、アルミグラビティダイカスト鋳造部品での日系企業との合併及び技術提携	●旋盤加工及びマシニング切削加工における最新技術を有する日系企業との合併もしくは技術提携
製品例			

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

インド企業リスト(自動車・二輪車関連②)

	Balu Auto Components Pvt Ltd	MK Autocomponents India Limited	Autotech Industries (India) Pvt Ltd.
主要拠点	Thoraipakkam	Ambattur	Ambattur
売上／従業員	1.2億ルピー／130名	2.5億ルピー／250名	30億ルピー／900名
製品	自動車用の接続金具やアダプター等	二輪車用クランクシャフト、冷間鍛造によるブレーキ部品やクラッチ部品、エンジン部品の製造	ロッカーアーム等のエンジン関連部品やトランスミッション関連部品
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●2009年創業 ●自動車用の接続金具やアダプター等の旋盤加工 ●OMR南約20～30キロの地点(Thoraipakkam)に2つの製造拠点を有し、Job Workによる旋盤加工の外部委託を受けている ●売上の30%は英国に輸出 	<ul style="list-style-type: none"> ●1996年創業 ●グループ企業にGokul Autotech Pvt Ltdがあり、主にアセンブリー業務を担っている ●チェンナイ近郊に4つの製造拠点を有している ●売上の5%を米国に輸出 	<ul style="list-style-type: none"> ●1984年創業 ●ロッカーアーム等のエンジン関連部品やトランスミッション関連部品を中心にクラッチ部品、アクセル部品、燃料ポンプ部品等幅広い自動車部品を製造 ●売上の80%を輸出(米、日、英、ブラジル)
外国製設備	<ul style="list-style-type: none"> ●多軸自動旋盤(英国製) ●単軸自動旋盤(英国製) 	<ul style="list-style-type: none"> ●VMC(日本製) ●冷間鍛造ナックルジョイントプレス機(露製) 	<ul style="list-style-type: none"> ●CNC(日本製)
日系企業への関心	<p>以下の部品及び技術を有する日系企業との合併もしくは技術提携</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自動車用の空調設備に使う接続金具 ●その他自動車に使われるホース関連部品の接続金具 	<p>以下の部品及び技術を有する日系企業との合併もしくは技術提携</p> <ul style="list-style-type: none"> ●二輪用クランクシャフトのアセンブリー ●二輪用ホイールハブ部品等 ●四輪用クラッチ部品 ●四輪用スターターモーター部品 ●四輪用の燃料噴射装置部品 	<p>以下の部品及び技術を有する日系企業との合併もしくは技術提携</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ロッカーアームのアセンブリー ●パワートレインシステムの製造 ●エンジン及びトランスミッション部品の最新製造技術
製品例			

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。


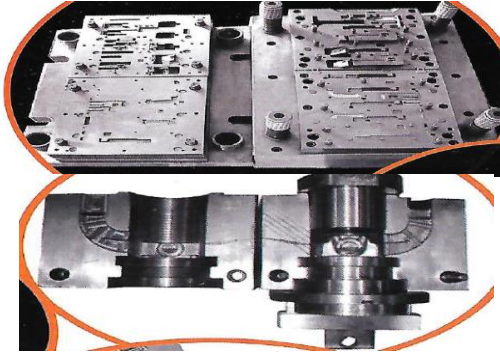
	Madras Engineering Industries Pvt Ltd	Hinduja Foundries	Rambal Limited
主要拠点	Chengalpet	Nadanam	Thiruporur
売上／従業員	24億ルピー／600名	67億5,000万／3,080名	4億8,000万ルピー／250名
製品	手動及び自動スラックアジャスター(緩み調整装置)やクラッチブースター等	エンジン用シリンダーブロックやシリンダーヘッド、トランスミッション鑄造部品	自動車用のショックアブソーバーやサスペンションシステム、ガススプリング、ステアリングダンパー
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●1966年創業 ●当社はインド国内シェア70% ●売上の50%がロシア向け(その他、英・伊・独・米等) ●Ambattur、Maraimalai Nagar、Mahindra World City(SEZ)、Pillaiakkamの4つの製造拠点を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ●1961年創業 ●英国企業であるHindujaグループの傘下 ●主にEnnoreとSriperumbudur、Hyderabadに製造拠点を持つ ●同グループ内のインド国内主要企業はAshok LeylandやGulf Oil Corporation、Ashok Leyland-Nissan(JV)など ●シリンダーブロックをブラジル・トルコに輸出 	<ul style="list-style-type: none"> ●1957年創業 ●売上全体の約70%が輸出向け(主に英・独・仏・米) ●Sriram 財閥のグループ企業
外国製設備	●CNC及びHMC(日本製)	<ul style="list-style-type: none"> ●ピックアンドプレースロボ(伊製) ●CNC・VMC・HMC(日本製) 	●CNC(日本製)
日系企業への関心	<ul style="list-style-type: none"> ●アクチュエーターやブレーキ・チャンバ等のブレーキラインシステム関連の部品を製造する日系企業との合弁／技術提携 ●商用車用の鑄造部品の先端製造技術の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ●シリンダーブロックやシリンダーヘッドを取り扱う日系企業との合弁／技術提携 ●コンパクト黒鉛鑄鉄(CGI)による製造技術での提携 ●その他の鑄造部品製造における先端技術での提携 	<ul style="list-style-type: none"> ●ショックアブソーバーを取り扱う日系企業との合弁／技術提携 ●空気サスペンションシステム技術での提携 ●アクティブサスペンションシステム技術(主に高級車に採用されている)での提携 ●スイッチやセンサー等の電装品を取り扱う日系企業との合弁／技術提携
製品例			 <p>Shock Absorbers</p>

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

インド企業リスト(自動車・二輪車関連④)

	National Plastic Group	IM Gears Pvt. Ltd.	Sara Plastic Industries
主要拠点	Irungattukottai	Selaiyur	Kunnavakkam
売上／従業員	25億3,000万ルピー／800名	3,600万USD／600名	1億5,000万ルピー／100名
製品	プラスチック射出成型部品	主に自動車用のシャフトやギア部品を製造	自動車用のプラスチック射出成型部品
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●1951年創業後、以下3社を順次設立。 <ul style="list-style-type: none"> ・National Plastic Technologies Limited (1981) ・National Polyplast (India) Limited (1991) ・National Autoplast (2009) ●自動車用や家電製品用のプラスチック射出成型部品や飲料用PETボトルの製造 ●IJCCI(Indo Japan Chamber of Commerce in India)のメンバー企業 ●スリランカ、アフリカに輸出実績あり 	<ul style="list-style-type: none"> ●1963年創業(1995年Private Limited化) ●全体の約50%を約70ヶ国に向けて輸出(主に仏・独・伊・英・中・墨) ●完成車メーカーやTier1サプライヤーに対して供給 	<ul style="list-style-type: none"> ●2000年創業 ●主にレディーエータータンクやフィルタータンク等の自動車用のプラスチック射出成型部品を製造しており、自動車業界以外では照明や家電製品用のプラスチック部品も製造 ●原材料は、ポリカーボネートやポリアセテート、ABS(アクリロニトリル、ブタジエン、スチレンの共重合体)、熱可塑性エラストマー等で、ポリカーボネートはシンガポールから輸入
外国製設備	●プラスチック射出成型機(日・米・独製)	<ul style="list-style-type: none"> ●CNC・VMC(日本製) ●溶接ロボット(日本製) ●ピックアンドプレースロボット(日本製) 	●プラスチック射出成型機(米・独・台製)
日系企業への関心	<ul style="list-style-type: none"> ●製品や金型のデザイン技術にかかる提携 ●金型の開発・製造技術での提携 ●大型でかつ精密さが求められるプラスチック部品(運転席のインパネ等)を製造する日系企業との合併／技術提携 ●プラスチック部品用の特殊なペインティングやコーティング技術における提携 	<ul style="list-style-type: none"> ●航空機用部品(すでに航空機製造におけるAS:9100-REV.C規格を取得済)での事業拡大 ●焼結部品の製造技術での提携 ●ギアボックス(アセンブリーによる事業拡大) ●油圧式ポンプ等(アセンブリーによる事業拡大) ●コンプレッサーシャフトを取り扱う日系企業との合併／技術提携 	<ul style="list-style-type: none"> ●プラスチック射出成型工程の自動化ソリューションを有する日系企業との合併／技術提携 ●日系企業との合併により1000トン超のプラスチック射出成型機を導入し事業拡大
製品例			

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

	COMSTAR Automotive Technologies Pvt. Ltd.	Classic Moulds & Die	
主要拠点	Maraimalai Nagar	Ambattur	
売上／従業員	45億ルピー／790名	1億2,000万ルピー／85名	
製品	自動車用のスターターモーター及びオルタネーター	自動車用金型や治具	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●1998年創業 ●売上全体の88%がスターターモーター、12%がオルタネーター ●売上全体の95%が輸出(EOUとして優遇制度を利用、北米、ヨーロッパ、中国) ●社内で部品加工はほぼ行っておらず、基本的にサプライヤーから仕入れた部品や原材料(銅線やマグネット等)をアSEMBリーし、表面仕上げ(グリースや特殊なニス仕上げ等)をすることにより製品を作っている。 ●アメリカ・ミシガン州に子会社あり 	<ul style="list-style-type: none"> ●1993年創業 ●主に自動車部品製造用の金型を作っており以下の計4社からなるグループを形成している 1.Classic Mould & Die : アルミダイカスト・プレス用金型や治具 2.Classtek : プラスチック射出成型用金型 3.Ability Engineering : 鍛造プレス用金型 4.Sudarsan Technologies : 自動車用部品 ●プレス用金型を米・英・仏等に輸出 	
外国製設備	●自動切削機、自動組み立て機	●VMC・CNC(日・台製)	以上、①～⑤に掲載した企業は2014年10月から12月に調査を実施。
日系企業への関心	●発電効率の高いオルタネーター技術での提携(Six Faceタイプの製造技術など)	下記、部品及び技術を有する日系企業との合併／技術提携 <ul style="list-style-type: none"> ●アルミダイカスト用金型 ●プレスおよびスタンピング用金型 ●鍛造プレス用金型 ●プラスチック射出成型部品用金型 	
製品例			

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

インド企業リスト(自動車・二輪車関連⑥)

	Sankar Sealing Systems Pvt. Ltd.	Precision Machine & Auto Components	Taylor Rubber Pvt. Ltd.
主要拠点	Ambattur	Chennai	Chennai
売上／従業員	5億ルピー／200名	4.9億ルピー／200名	4.5百万US\$／225名
製品	自動車用ガスケット(シリンダーヘッドガスケット、マニホールドガスケット等)	自動車等向け部品(ベアリングブロック、ベアリングハウジング等)	自動車向けガスケット、Oリング、シーリング部品等
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●1987年創業 ●外国企業との合併を含む7つの企業から構成されるSankarグループ企業 ●約3,000種類の自動車用ガスケットを製造 ●国内取引先はインド地場及び日系自動車メーカー。また、米国、欧州、アジア等50ヶ国以上に対して輸出も行っている ●日系企業との合併及び外資(米国企業)との技術提携の実績あり 	<ul style="list-style-type: none"> ●1974年創業 ●自動車向け部品としてベアリングブロック等を製造している一方で、農機・建機向けのレバーやアクセル部品等も製造 ●国内取引先はインド地場自動車・農機メーカー、部品サプライヤー。なお、日系建機メーカーとの取引もあり ●日本製のほか、独、台湾製の機械を導入 	<ul style="list-style-type: none"> ●1980年創業 ●原材料の品質検査からゴムの合成、射出成型器による製造までの一連のプロセスを全て社内で実施 ●主な納入先は国内外の自動車部品サプライヤー。日系企業とも取引あり ●チェンナイ近郊に3つの工場を保有。全体で、年間約500トンのゴム原材料を消費 ●売上の50%を欧米、アジア諸国の58カ国に輸出
外国製設備	●プレス機(日本製)	●日・独・台製の機械を導入	●全自動ゴム射出成型機(独製)
日系企業への関心	●自動車用電装品やオイルシーリング用ゴム部品での技術提携／合併	<ul style="list-style-type: none"> ●商用車・農機用部品、オイルやガス関連の工業用バルブ等での技術提携／合併 ●上記製品の製造に必要な金型の開発・製造のための技術提携／合併 	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車用ゴム部品分野での技術提携／合併 ●プラスチック射出成型技術を有する日系企業との技術提携／合併
製品例			

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

インド企業リスト(自動車・二輪車関連⑦)

	Injectoplast Pvt. Ltd.	Tech Plastic Industrie	Perfect Gears (Chennai) Pvt.Ltd.
主要拠点	Irungattukottai	Irungattukottai	Chennai
売上／従業員	2.5億ルピー／850名	1.9億ルピー／98名	1.5億ルピー／200名
製品	自動車向けプラスチック射出成型部品(エンジン関連部品、ステアリング関連部品等)	自動車向けプラスチック成型部品(エンジン関連部品等)	自動車向けギア部品及びギアボックス
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●1988年創業 ●チェンナイのほか、カンプール(デリーから約500キロ)に工場を保有 ●インド地場、日系、外資自動車メーカーと取引あり ●売上の60%を北米およびアジア諸国に輸出 ●プラスチック溶接機や金型の開発、製造も社内にて実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●1973年創業 ●売上全体の約65%は自動車部品メーカー向けであり、インド地場部品サプライヤー、日系二輪車メーカー等へ供給 ●売上の10%を米国およびナミビアに輸出 ●生産量は年間約60トン 	<ul style="list-style-type: none"> ●1977年創業。現在、チェンナイ近郊に4つの工場を保有 ●鋳造品および鍛造品を外部から仕入れ、社内で切削加工・表面仕上げ等(熱処理は外注)を実施 ●国内取引先はインド地場自動車メーカー、部品サプライヤー。売上高の約15%は輸出(独、米、スイス等)
外国製設備	●プラスチック射出成型機(独・台製)	●プラスチック射出成型機(米・台・中製)	●CNC・VMC(日・独製)
日系企業への関心	<ul style="list-style-type: none"> ●二重層プラスチック射出成型や射出成型プロセス自動化ソリューションの技術を有する企業との技術提携／合弁 ●コネクタ等、現状取扱いがない自動車部品分野での技術提携／合弁 	<ul style="list-style-type: none"> ●高精細なプラスチック射出成型部品、及び当該製品製造のための金型製造技術を有する企業との提携／合弁 	<ul style="list-style-type: none"> ●ギアボックスの開発・デザイン設計技術を有する企業との技術提携／合弁
製品例			



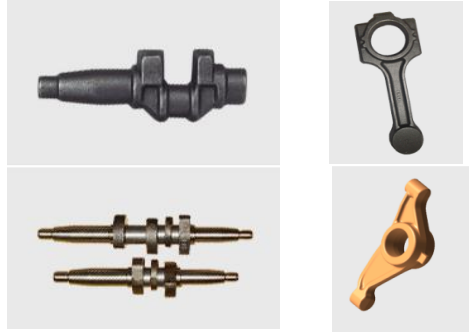
(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

	Accurate Steel Forging (India) Ltd.	Texcel Tools & Services Pvt. Ltd.	Alphaa Springs Chennai Pvt. Ltd.
主要拠点	Chennai	Chennai	Ambattur
売上／従業員	2.2百万US\$／100名	1.2億ルピー／55名	1億ルピー／30名
製品	自動車向け部品(ブレーキ、クラッチ用鍛造部品等)	自動車向け切削加工部品(アルミ、スチール製)	自動車向け部品(ドア、ギアベルト用圧縮バネ等)
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●1992年創業 ●熱間鍛造による各種部品の製造及び切削加工を実施。売上の約50%は自動車向け ●国内取引先はインド地場農機メーカー、自動車部品サプライヤー等。売上高の約50%は輸出(伊、米、独、英等) ●切削加工ラインに米製及び日本製の機械を約15台導入 	<ul style="list-style-type: none"> ●2002年創業 ●アルミやスチール製の自動車用切削加工部品を製造。その他、工作機械に使われる炭化タングステン製の切削工具を製造。 ●切削加工過程における機械に独、米製のものを導入 ●国内取引先は、日系完成車メーカーやインド地場自動車部品サプライヤー等 	<ul style="list-style-type: none"> ●1990年創業 ●自動車用ドア、ギアベルト、スターターモーター、ラジエーターなどに使われる圧縮バネを製造 ●国内取引先はインド地場及び日系自動車部品サプライヤーなど ●バネ製作用機械に独製のものを導入
外国製設備	●VMC・CNC(日・米製)	●VMC・CNC(米・独製)	●CNC(独製)
日系企業への関心	●熱間鍛造技術及び当該部品製造のための金型製造技術を有する企業との提携／合併	<ul style="list-style-type: none"> ●アルミダイカスト技術、金型製造技術を有する企業との提携／合併 ●冷間鍛造による自動車部品製造技術を有する企業との提携／合併 	<ul style="list-style-type: none"> ●シートベルト用バネやバルブスプリング製造での技術提携／合併(技術力の強化) ●バネ製造オペレーションの自動化ソリューションにかかる技術提携(生産性の改善)
製品例			

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

	Integral Component Manufactures	Rane Holdings Ltd.	Indo Shell Mould Ltd.
主要拠点	Kancheepuram	Chennai	Coimbatore
売上／従業員	1.7億ルピー／170名	292.3億ルピー／4800名(グループ全体)	35.9億ルピー／940名
製品	自動車向け部品(エンジン及びトランスミッション関連部品)	自動車・二輪車向け部品(ステアリングギア、パワーステアリング、ステアリングコラム、ブレーキライニング、ディスクパッドなど)	自動車・二輪車向け鋳造部品(シリンダー、クランクシャフト、カムシャフト、マニフォールド、ギアロッド等)、油圧関連部品、電化製品関連部品
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●2003年創業 ●国内の鋳鍛造品メーカーから部品を仕入れ、社内でマシニング等の表面加工等を行い、自動車メーカーの一次下請企業に納入。売上高の約95%が自動車向け ●国内取引先は主にインド地場自動車部品サプライヤーであるが、一部の部品については日系・外資系完成車メーカーに直接納入(アメリカ・ブラジル) ●マシニング器具の一つに日本製の機械を導入 	<ul style="list-style-type: none"> ●ラネーは持株会社1社、メーカー7社、マーケティング会社1社から成る自動車部品関連グループ ●国内に25工場保有。米独に販売拠点あり。 ●外資と合併(日系、米国企業)及び技術提携(日系)の実績あり ●国内取引先はインド地場・日系及び外資系自動車・二輪車メーカー。売上高の16%は輸出(日、米、英、独等30ヶ国以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ●国内取引先はインド地場・日系及び外資系自動車・二輪車メーカー、インド地場及び外資系部品サプライヤーなど。売上高の20%は輸出(米、メキシコ等) ●米国(アイオワ州)にも拠点あり ●シェルモールドラインに加えて、生砂(Green Sand)を使った高圧モールドラインを保有(デンマーク製機械を導入)。表面仕上げには日系企業の機械を導入 ●生産高年産48,000トン
外国製設備	<ul style="list-style-type: none"> ●ロボドリル(日本製) ●三次元座標測定器(CMM)(日本製) 	●グループ各社が輸入設備を導入	●HMC・VMC(日・独製)
日系企業への関心	●鋳鍛造によるエンジン及びトランスミッション関連部品の先端技術を有する企業との技術提携／合併	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車部品分野での技術提携／合併(トランスミッション関連、鋳造技術、エンジン部品関連、電装品関連など) ●航空機分野、インフラ関連分野での技術提携／合併 	<ul style="list-style-type: none"> ●同様の高圧モールド技術を有する企業との協業 ●シリンダーブロック、ギアボックス等の関連部品を、日系企業と協業してサブアセンブリー事業を拡大
製品例			

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

	Bimetal Bearings Ltd.	SAC Auto Components Pvt. Ltd.	EL Forge Ltd.
主要拠点	Coimbatore	Gummidipoondi	Appur/Hosur
売上/従業員	20億ルピー/600名	15.2億ルピー/1,052名	11.4億ルピー(連結)/750名
製品	自動車向け部品(エンジン用ベアリング、ブッシング、トラストワッシャー等)、合金粉末	自動車・農機等向け部品等(カムシャフト、タペット、ロッカーアーム)	自動車向けスチール鍛造部品等(クランクシャフト、コネクティングロッド、ロッカーアーム等)
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●Amalgamationsグループ企業 ●チェンナイ、ホスールにも工場を構える ●国内取引先はインド地場自動車メーカー、外資系自動車メーカーなど。売上高の35%は輸出(米、ブラジル、豪等) ●外資との合併実績あり(日系)。なお、同社は当初米及び豪企業からの出資があった ●豪製機械を導入、バイメタル板生産から加工、めっき処理等まで実施 ●生産高ベアリング月産490万個、ブッシング及びトラストワッシャー月産210万個 	<ul style="list-style-type: none"> ●国内取引先はインド地場・外資系自動車・農機・建機メーカー、部品サプライヤー等。日系との取引実績あり。カムシャフトが売上の73%を占める。売上高の26%は輸出(北米、欧州) ●カムシャフト生産高年産9,200トン、マシニング年産170万個 	<ul style="list-style-type: none"> ●ボンベイ証券取引所上場企業 ●英国に100%子会社(生産・販売拠点)を保有(買収) ●国内取引先はインド地場・外資系自動車メーカー及び部品サプライヤーなど。売上高の40%は輸出(欧米、アジア) ●生産高年産24,000トン
外国製設備	●製造機器(Transfer Line)(豪製)	<ul style="list-style-type: none"> ●グラインダー・CNC(日本製) ●高圧モールド鑄造(デンマーク製) 	<ul style="list-style-type: none"> ●CNC(日本製) ●26百トン、16百トン、10百トンの鍛造プレス
日系企業への関心	●事業の多角化。例えば①日系企業と合併を組成してサブアSEMBリーを実施、②合金粉末等を利用して新事業への参入、など	●チューブ上のカムシャフトを製造できるハイドロフォーミング技術を有する企業との技術提携/合併	<ul style="list-style-type: none"> ●最新の鍛造ライン技術及びその自動化ソリューションに関する技術を有する日系企業との技術提携/合併 ●航空機向け鍛造部品製造技術を有する日系企業との技術提携/合併
製品例			

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

インド企業リスト(自動車・二輪車関連⑪)

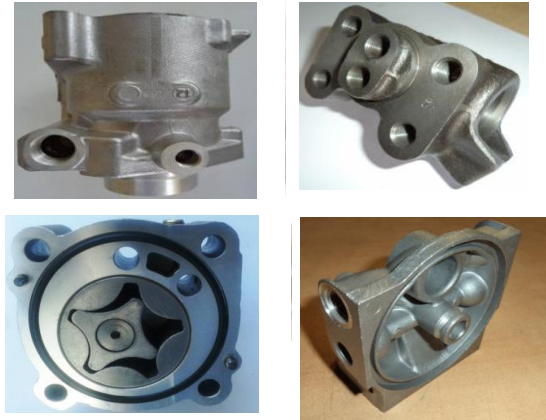
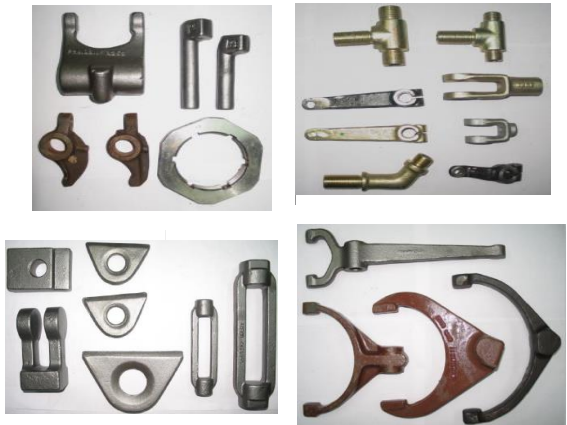

	Ammarun Foundries	JKM Automotive (Dynamatic Technologies Ltd.)	BESMAK Components Pvt. Ltd.
主要拠点	Coimbatore	Chennai	Oragadam
売上／従業員	9.3億ルピー／450名	53百万US\$／1000名	3.6億ルピー／270名
製品	自動車・二輪車等向け鋳造部品(ブレーキドラム、ブレーキディスク、オイルポンプ等)	自動車向け鋳造部品(水ポンプ、オイルポンプ、マニフォールド、ロッカーアーム等)	プラスチック射出成形部品(自動車・二輪車用コネクタ等)等
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●国内取引先は主にインド・外資系部品サプライヤー。日系との取引実績あり。売上高の40%が自動車関連。売上高の5%は輸出(独、英、トルコ、米等) ●鋳造ラインにおいては日本製、デンマーク製のモーディングプレス機械を導入。表面仕上げ等の加工は基本的に行っていない ●生産高月産1,500トン 	<ul style="list-style-type: none"> ●Dynamatic社の自動車部品製造部門。同社は自動車、航空機業界等向け部品を製造。ポンペイ証券取引所上場。英独にも拠点あり ●JKM国内取引先はインド地場・日系・外資系自動車メーカー、インド地場部品サプライヤー ●ももとは韓国企業からの技術供与・出資があったが、現在は解消 ●ドイツやオーストリアに輸出実績あり 	<ul style="list-style-type: none"> ●国内取引先はインド地場・日系・外資系自動車部品サプライヤー等。輸出あり(マレーシア) ●顧客からのニーズに応じてめっき、溶接、塗装処理を行う。原材料は顧客指定サプライヤーから調達 ●日本製のほか、インド製等の機械を導入。 ●生産高日産100万パーツ(新工場を含めると日産200万パーツとなる予定)
外国製設備	<ul style="list-style-type: none"> ●高圧モーディングプレス(日本製) ●モーディングプレス(デンマーク製) 	<ul style="list-style-type: none"> ●アルミニウム鋳造ライン ●スチール鋳造ライン 	<ul style="list-style-type: none"> ●CNC(日本製)
日系企業への関心	<ul style="list-style-type: none"> ●同社の鋳造部品を用いて加工、表面仕上げ、サブアSEMBリーを行う合併設立等 	<ul style="list-style-type: none"> ●複数の部品・技術について技術提携／合併(ターボチャージャー、エアインレット、トランスミッション、パワーステアリング、非鉄鋳造等) 	<ul style="list-style-type: none"> ●金型技術強化のための日系企業との協業 ●高速スタンピング技術の導入 ●日系企業との協業による自動車用装備品、インサート成形部品での事業拡大
製品例			

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

	Ramsays Corporation Pvt. Ltd.	Metal Forms Pvt. Ltd.	Alfa Drives
主要拠点	Chennai	Thiruvallur	Coimbatore
売上／従業員	6.0億ルピー／250名	4.5億ルピー／250名	0.1億ルピー／35名
製品	自動車用冷間鍛造部品	自動車等向けシートメタル部品(シャシー、バンパー、燃料タンク、エンジンブラケット等)、重工業関連部品、農機等向けエンジン組立て	自動車等用パワーテイクオフ(PTO)、ギアボックス
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●国内取引先はインド地場・日系・外資系完成車メーカー・部品サプライヤー等 ●顧客ニーズに基づき付加的に熱硬化プラスチック成形、射出成形、インサート成形等によるサブアセンブリーも実施 ●R&D及びデザインを行うチームを保有 	<ul style="list-style-type: none"> ●もともと自動車向けシートメタル部品を中心に事業展開。2011年からエネルギー重工業関連部品のマシニング工場立上げ、2013年から農機・船舶・発電機用エンジン組立事業を開始 ●国内取引先はインド地場・外資系自動車メーカー、インド地場・日系・外資系インフラ関連企業等 ●日系含む外資系との協業実績はない 	<ul style="list-style-type: none"> ●2000年創業 ●国内取引先は主にインド地場／外資系部品サプライヤー。輸出あり(米国) ●現在、英国のPTOメーカーとプロジェクトベースでの協業を行っている ●R&Dセンター保有 ●PTOの生産高年産10000個
外国製設備	●鍛造プレス機(日・独・米製)	●CNC・HMC(日本製)	●CNC(独・韓製)
日系企業への関心	<ul style="list-style-type: none"> ●冷間鍛造プレス強化、また冷間鍛造技術を利用した新製品開発のための日系企業との協業 ●同社の現取扱製品に付加的にサブアセンブリーを実施するための部品を製造する日系企業との協業 	<ul style="list-style-type: none"> ●金型のデザイン開発技術を有する企業との技術提携／合併 ●重工業・土木系の機械・部品関連事業での事業拡大 ●シートメタル部品で日系完成車メーカー向け製品技術を有する企業との技術提携／合併 	●新素材でのPTO製造技術を有する企業との技術提携／合併
製品例			

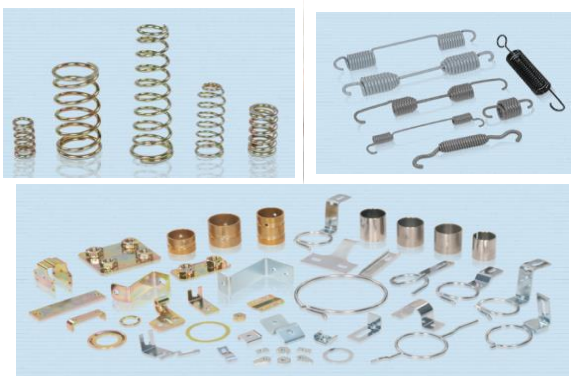


(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

インド企業リスト(自動車・二輪車関連⑬)

	KKR Metal Components	Chennai Forge Products Pvt. Ltd.	Shivas Auto Components Pvt. Ltd.
主要拠点	Ambattur	Ambattur	Gummidipoondi
売上／従業員	4.4億ルピー／275名	1.8億ルピー／90名	1.5億ルピー／50名
製品	自動車・二輪車向け鋳造部品、機械加工部品等	自動車向け鍛造部品(クラッチレバー、ギアシフトレバー、ロッカーレバー等)など	自動車向け鋳鍛造品、シートメタル部品、ロッカーアーム組立、水ポンプ組立等
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●創業者を中心とする家族経営事業者 ●国内取引先は主にインド地場自動車・二輪車部品サプライヤー等。日系とも取引あり。売上高の50%が自動車関連。輸出あり(日、米、伊、ブラジル等) ●CAD/CAMデザイン、金型製造含めデザイン開発から仕上げまで一貫して実施する体制を構築 	<ul style="list-style-type: none"> ●国内取引先は主にインド地場・外資系自動車部品サプライヤー等。自動車向けが主力(売上高の60%)、その他土木向け15%、エネルギー産業10%など様々な産業向けに製品を納入。輸出あり ●日系含む外資系との協業実績はない 	<ul style="list-style-type: none"> ●2010年創業。創業者は過去にALPUMP社を経営の後、同社をAmalgamationsグループに売却 ●国内取引先はインド地場自動車メーカー及びインド地場／外資系部品サプライヤー等。
外国製設備	<ul style="list-style-type: none"> ●CNC・VMC(日・米・台製) ●精密自動測定器(米・独製) ●高圧ダイカストマシン 	<ul style="list-style-type: none"> ●ドロップハンマー(英製) ●鍛造プレス(英製) 	<ul style="list-style-type: none"> ●CNC・VMC(日・台製) ●マルチスピンドル旋盤(英・独製)
日系企業への関心	<ul style="list-style-type: none"> ●アルミニウム合金の高圧ダイカスト、自動車用冷間鍛造部品における技術提携／合併 ●サブアセンブリー事業の拡大のための技術提携／合併 	<ul style="list-style-type: none"> ●生産能力・技術向上のための技術提携／合併(クラッチレバー、ギアシャフト等) ●サブアセンブリー事業の拡大のための同社製品関連部品における技術提携／合併 	<ul style="list-style-type: none"> ●ハイブリッドトランスミッション部品、燃費改善・排気ガス削減技術、自動車用ポンプ等での技術提携／合併
製品例			

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。

インド企業リスト(自動車・二輪車関連⑭)

	Venkateswara Steel & Springs (India) Pvt. Ltd.	Kumar Industries	Technocast Foundry
主要拠点	Coimbatore	Chennai	Coimbatore
売上／従業員	2.7億ルピー／350名	3.4億ルピー／100名	11百万US\$／380名
製品	自動車等向けばね、シートメタル部品	自動車向けシートメタル部品等	自動車及びその他工業向け鋳造部品
概要	<ul style="list-style-type: none"> ●国内取引先はインド地場自動車メーカー・部品サプライヤー、インド地場インフラ関連企業等。自動車向けが売上高の60%を占める。輸出はなし ●日系含む外資系との協業経験はないが、過去に検討したことはある ●ばね生産能力は月産300万個、シートメタルプレス部品生産能力は月産100万個 	<ul style="list-style-type: none"> ●国内取引先はインド地場自動車メーカー及び外資系部品サプライヤー。輸出あり(仏、中) ●金型デザイン・開発からサブアセンブリー、溶接等を社内で実施(めっきは外注) ●月間550トンの原材料を製造に消費 	<ul style="list-style-type: none"> ●2002年創業 ●以下のグループ企業が存在 Covai Metal Treaters社: 熱処理サービス Unitech Couplers India社: マシニングサービス ●国内取引先は日系・外資系自動車メーカー、インド地場及び外資系部品サプライヤーなど。売上高の50%は輸出(米、欧州、中東等) ●高圧モールド、シェルモールドラインによる鋳造を実施 ●生産能力月産1000トン
外国製設備	●CNC(中・台製)	<ul style="list-style-type: none"> ●溶接ロボット(スイス製) ●VMC(日本製) 	<ul style="list-style-type: none"> ●VMC・HMC(米・韓製) ●高圧モールドライン(デンマーク製)
日系企業への関心	<ul style="list-style-type: none"> ●同社の現取扱製品関連のメーカーとの合弁 ●ガス切断や表面仕上げ、溶接等の付加価値加工処理技術を有するメーカーとの合弁 	<ul style="list-style-type: none"> ●金型デザイン・開発技術、プレス部品製造ライン自動化技術、特殊粉体塗装技術等での技術提携／合弁 	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車及びその他工業用鋳造部品(カムシャフト等)での技術提携／合弁
製品例			

(注1)売上高、雇用者数の計数は概数。